



購読料 年8,000円  
送料共 但し、会員は会費に含まれる

発行所  
京都府保険医協会  
〒604-8162 京都市中京区烏丸通  
蛸薬師上ル七観音町637 第41長栄  
カーニープレイス四條烏丸6階  
電話 (075) 212-8877  
FAX (075) 212-0707  
編集発行人 久保 佐世

主な内容

基金及び国保の審査委員 (2面)  
医療安全研修DVDの紹介 (3面)  
最終回 占領下の「総合原爆展」 (4面)

ご用命はアミスまで

- ◆医師賠償責任保険
- ◆休業補償制度 (所得補償、傷害疾病保険)
- ◆積立傷害保険
- ◆自動車保険・火災保険

上記事業は(有)アミスが取扱っています。  
☎075-212-0303

# リハビリ制度のあり方を提言

## 府三療法士会 厚労大臣らに送付 と保険医協会

京都府理学療法士会(会長:並河茂氏)、京都府作業療法士会(会長:平山聡氏)、京都府言語聴覚士会(会長:瀧澤透氏)及び京都府保険医協会は9月10日、「リハビリ制度のあり方(提言)」をまとめ、小宮山洋子厚生労働大臣、中央社会保険医療協議会委員らに送付した。

「提言」は、その基礎となるアンケート調査を、京都府内のリハビリテーション施設に対して実施し、さらに、4団体で4回にわたる懇談を重ね、各団体内での検討を経て完成した。「提言」では、リハビリ難民を生み出すに至った制度の問題点を指摘した上で、①個別リハビリテーションは「医療保険」から給付される仕組みにすること、②算定日数上限(標準的算定日数)を廃止すること、③必要とするならば臨床に即した書類を必要とするならば臨床に即した書類を必要とするこ

## 「リハビリ制度のあり方(提言)」の骨子

1. 個別リハビリテーションは「医療保険」から給付される仕組みにすること
2. 算定日数上限(標準的算定日数)を廃止すること
3. 必要とするならば臨床に即した書類を必要とする
4. 疾患別リハビリテーション体系を廃止し、必要なリハビリが提供できる制度とすること
5. 安定した患者については一定期間ごとのリハビリ診察を可能にすること
6. 患者ニーズに応えられるよう訪問リハビリテーション資源の拡大をすること
7. 少なくとも人件費が確保できるリハビリ報酬にすること

## 新たな講習会が大好評!!

### 保険基礎知識から個別指導対策まで

保険医協会保険部会は、今年度より新たに「保険講習会A(以下Aと記載)」並びに「保険講習会B(以下Bと記載)」をそれぞれ9月15日に開催した。Aでは、①保険診療の基礎知識、②レセプト審査の2つを、Bでは、①新

保険講習会A…主に開業前後の方を対象  
①保険診療の基礎知識、②レセプト審査  
⇒次回開催 10月20日(木)午後2時～

保険講習会B…主に開業後6カ月程を対象  
①新規個別指導対策、②医療法立入検査対策  
⇒次回開催 11月17日(木)午後2時～

## 主張

政府の医療費抑制政策の副作用として、在院日数の短縮化、医療の高度化、電子カルテ等のIT化、病院機能評価の受審の影響などで医療従事者の働く環境が大きく変わってきた。開業医にとっても、お

## 雇用管理の正しい理解と対応を

残業代の不払いなどが是正対象になれば、経営にも大きな影響を及ぼすことになる。実際、定期監督を受ける職員を解雇する際には、

「保険診療の基礎知識」は、医療保険制度、公費負担医療制度、保険診療のルール、カルテやレセプト作成の留意点などを紹介。「レセプト審査」では、就業規則や労働契約書等に関する事項を解説している。2008年3月には、パートタイム労働法や最低賃金法が改正された。協会

## 『新たな福祉国家を展望する—社会保障基本法・社会保障憲章の提言』出版記念シンポジウム

- 第1部 現場からの訴え ①介護 ②自立支援(障害福祉) ③医療 ④保育 ⑤雇用
- 第2部 今なぜ社会保障基本法・憲章か  
①「裁判闘争の重要性と限界」 ②「社会保障憲章の対抗軸としての役割と社会保障基本法の必要性」



竹下 義樹氏  
(弁護士・日弁連貧困問題対策本部本部長代行・全国生活保護裁判連絡会事務局長)



渡辺 治氏  
(一橋大学名誉教授・「福祉国家と基本法研究会」幹事・福祉国家構想研究会代表メンバー)

10.15(土) 午後2時～5時

ハートピア京都 大会議室  
(中京区竹屋町通烏丸東入1ル)

※地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車(5番出入口より通路にて連絡)

主催 京都府保険医協会 後援 旬報社

要申込(先着200人) 参加費無料

社会保障基本法・社会保障憲章の提言  
新たな福祉国家を展望する  
福祉国家と基本法研究会 編著  
井上英夫・後藤道夫・渡辺 治  
定価 1,575円(税込)



## 医界

秋の夜、パソコンに向かう。原稿箱切りに語りかける。話題がない▼会話ではお変わりないですか? How are you? 気遣いの慣用句で始められる。相手もFine, thank you, and you? と挨拶を返す。あとは話題に事欠けば、気分の乗らない沈黙の気まぎれに続く。病氣見舞いなら、只そこに坐り、黙って本でも読んでおれとの意見もある。医療界ではFine, yes, not myself, yet...ならば如何にて問診の心と時に花も咲く▼執筆では、一方的表明に陥らず、読者への関連も必要となる。ネタとは、まず自分と自分の仕事や環境内での体験的事実に根差して、単に心の思いではない。この体験が、広くsocietyの個人にも普遍化できて実行でき、効果・安全性の証拠もあれば更によい。例えば、高齢者の転倒骨折防止には、学会推奨のフライング体操は有効か? 杖一本本歩行より2本がよいのか? 我々が団塊の世代も、3年間で806万人も生まれ、今や高齢者社会の門にひしめき、少子化社会の進展に生活破綻の老後へとまっしぐら▼心穏やかにとBGMに、都はるみの美声が響く。残暑の秋は北の宿から阿久悠が女心の嘆きに込めたその意気遣いが心地よい。「あなた変りはないですか? 夜毎暑さが募ります。読んでもらえぬ論文を眠さくらえて書いてます。学者心の未練でしょう。読者恋しい仮の宿...」との替え歌も、詩人の訝えにはかなわない。(卯蛙)





# 不妊と免疫の関係を解説

## 産婦人科診療内容向上会レポート

第43回産婦人科診療内容向上会が8月20日、京都ホテルオークラで開催された。兵庫医科大学産科婦人科学講座教授・小森慎二氏が「不妊と免疫」と題して講演し、104人が参加した。

大島正義京都産婦人科医 森慎二先生は徳島大学の出身で、2009年に兵庫医事長の挨拶に引き続き、山科大学産科婦人科学講座教授となられた。当日のテーマは「免疫と不妊」で、精子不活化抗体、抗透明帯抗体についてこれまでの研究のまとめをお話しいただいた。



産婦人科診療内容向上会で講演する小森氏(田内)

度は決して高くないが男女

共に常に考えるべき原因である。抗精子抗体による不妊症の機序は精子の性管通過障害、卵への結合障害、受精阻害、胚の発育阻害等があるが、抗精子抗体にも多様性があり、受精での受精率が低下する。全てこれらのことが報告されており、顕微授精の適応となる。また作用を持っていないのではなく、其々の抗体により作用が異なる。精子と卵の対抗抗原はリンパ球とは異なる。女性では male reproductive tract 補体依存性の CD52 (antiCD52) である。精子不活化抗体は抗透明帯抗体の関連が一番高いことが明らかとなった。精子不活化抗体は精子の運動性を低下させる。精子が女性性管の中を通過する際の防御機構に関与している可能性がある。

例は体外受精の適応となる。一方、男性が抗精子抗体を保有する場合、射精された精子には抗体が付着している。抗体付着精子含有率が80%以上の場合、体外受精での受精率が低下する。透明帯抗体の存在により卵成熟が阻害され、また受精しても胚盤胞率が低下することがわかった。すなわち、卵透明帯抗体と卵巣機能との密接な関連が示唆された。

不妊症治療に携わる者として決して疎かにしてはならない免疫の問題を、わかりやすく明快にお話しいただき、知識の整理と肉づけをすることができた。本当に有意義な時間であった。

(京都産婦人科医会理事 田村 秀子)

### 金融共済だより

金融共済委員会 (9/21) の状況

各地区から選出の委員により、共済制度の健全・安定運営を行っています。

台風15号の影響により委員会の開催は中止となりましたが、委員の意見をふまえて決定しました。

①休補運営分科会  
給付5件、加入4件を審査し全件可決しました。

②融資諮問分科会  
融資斡旋3件を決定しました。

福間禎子氏(享年76、乙訓) 9月7日(日)逝去。

謹んで哀悼の意を表します。

# 占領下の「総合原爆展」

川合一良(下西)

フクシマからヒロシマ、ナガサキを振り返る

福島の原発事故は核被害の恐ろしさを我々に再認識させることも、放射能に関する知識を与えてくれた。フクシマとヒロシマ・ナガサキを比較する時、多くの教訓があるが、特徴的なのは「内部被曝」の問題である。原爆症の認定に当たって「原因確率」という基準を用いるが、これは「直爆」だけで判断して、内部被曝をできるだけ無視しようとするものである。このために全国各地で原爆訴訟が起っており、大部分で原告

の勝訴を勝ち取っている。しかし、いまだに原爆被害では低線量内部被曝を無視しようとする風潮は絶えない。これに反してフクシマでは、近隣の大気中の放射線量が毎日発表され、食物中の放射線量も測定されている。肺と口から入る内部被曝を、国も無視することはできなくなっている。これは、被曝には閾値はなく、どのような低線量被曝であれ、将来、障害を招く危険性があることを忘れてはならない。

現在、世界が保有する核弾頭は2万発に及んでおり、核戦争の脅威は今も続いている。

## ヒロシマ・ナガサキ・フクシマ



川合一良氏 1930年6月岡山生まれ、1954年京都大学医学部卒業。在学中に夫人の葉子氏とともに同学会主催「総合原爆展」に関わり、「原爆展」掘り起こしの会を発足させ活動。現在、介護老人保健施設ぬくもりの里勤務。

る。もしも原爆がひとたび使用されると、それは地球の滅亡を意味する。原爆と同じく原爆もあらためて重要視される必要があり、被爆体験の継承は依然として大きな課題である。「総合原爆展」のような原爆展は、この課題に応える有効な方法の一つであろう。

### 原爆は即刻廃炉にするべきである

福島第一原発の今回の大事故故については、国や東京電力の発表は欺瞞と時期遅れに満ちている。震災翌日には1号機で水素爆発が生じて炉心の

の爆発を回避するために行われたベントや、圧力容器、配管などの集積などによって大量の放射性物質が大気や海水中に漏れ出したし、意図的に海に放出されることもあった。そして現在も放射線漏れは続いている。何時になったら放射線の心配がなくなるのか、果たしてこの事故は収束できるのかについては、極めて疑問である。

通常の原発はウランを燃料としているが、原発を動かすに必ず大量の核廃棄物ができる。この中には猛毒のプルトニウムも入っている。半減期は、セシウム137が30年、プルトニウム239は実に2万4千年で、ほとんど永久に存続するのである。しかもこの使用済み核燃料廃棄物は原子炉から取り出した後に、大量の熱や放射線を出し続ける。この使用済み核燃料を国は再処理してウランとプルトニウムに分離して再び核燃料として使用するという方法があるが、これも危険な方法である。青森県六ヶ所村に計画中の再処理工場はトラブル続きで稼働の見込みは立っていない。



(上)米軍が撮影した原爆投下1時間後のきのこ雲(広島平和記念資料館提供)。(下)爆発を起こした東電福島第一原発

このように人間には原発を制御する能力はない。世界有数の地震国に、そもそも原発をやることは間違っていた。

中南海地震などの大地震が懸念されている現在、原発対策で可能なことは一刻も早い廃炉しかない。そして原発撤去へと進まなければならない。さらに今後、広島、長崎の被爆者が受けているような差別問題は、必ず福島でも起きてくると思われる。将来、原発被害の認定に際しても、原爆被害と同様な問題が生じるであろう。我々市民がよくよく考えておかねばならないことである。

「核戦争防止国際医師会議」(PPNW)の京都支部でも、このIPPNWはノーベル平和賞を受けている。現在、会員は197人。入会をお勧めする。(おわり)

### 文化ハイキング—秋の美山の里を巡る

南丹市美山町を訪ねて秋の一日を、のんびりと過ごします(全行程バス)。午前中は「かやぶき美術館・郷土資料館」を巡り、美山町自然文化村「河鹿荘」のかやぶき別館で昼食。午後は美山町自然文化村でバラ園見学などの後、「かやぶきの里」集落などを訪ねます。ご家族・スタッフの方々お誘いあわせ、ぜひご参加ください。なお、雨具のご用意とともに軽装で歩きやすい靴でご参加下さい。

日程 10月16日(日) 午前9時30分～午後6時頃(雨天決行)  
参加費 5,000円(入場料、昼食代含む)  
集合 午前9時30分 JR二条駅西口前 定員 先着20人(要申込)  
主催 京都府保険医協会 有限会社アミス

### 第22回環境ハイキング

錦秋の西山山腹古刹と外環工事の始まった西山山麓を巡る

日時 11月23日(水・祝) 午前9時～  
※当日の天気予報の降水確率が60%以上の場合は中止  
集合 午前9時 阪急東向日駅西改札前  
行程 阪急東向日駅→タクシー分乗→金蔵寺→1km→逢坂峠→1.3km→杉谷→1.2km→善峰寺→0.3km→三鈷寺→1km→灰谷→2.5km→石作→1km→正法寺→0.2km→大原野神社→2km→九社神社→1km→沓掛  
参加費 無料・交通費自弁(昼食・飲物・雨具などは各自ご用意ください)  
主催 京都府保険医協会 京都府歯科保険医協会

